



愛知環境賞 優秀賞

豊田合成株式会社

自動車部品の生産過程で発生する端材を活用した
エコブランド「Re-S(リーズ)」の販売による
産業廃棄物削減への貢献

連絡先

豊田合成株式会社 <https://www.toyoda-gosei.co.jp>
清須市春日長畑1番地 052-400-5105 (経営企画部)



受賞のポイント

自動車部品生産時に発生する規格外の素材を有効活用したアップサイクル商品を企画・販売するとともに、他者との連携による販路拡大に取り組み、消費者の環境配慮行動の促進に寄与したことは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。



概要

- ◆自動車に搭載される各部品は、安全性という観点から非常に高い品質が要求される。
- ◆主にエアバッグやハンドル等の自動車部品を生産する豊田合成株式会社は、社内の「もったいない活動」の一環として、品質基準をクリアできず廃棄されていた素材に着目。新たな価値あるものに生まれ変わらせたいとの想いから、バッグやペンケース等の様々なアップサイクル商品を開発し販売している。
- ◆商品は「Reborn」や「Recycle」など「Re」から始まる環境にやさしい活動を推進し、サステナビリティ「S」を高めるという意味を含め「Re-S(リーズ)」としてブランド化。店舗、オンラインショップでの販売を通じて、消費者の環境意識の向上に貢献している。



エコブランド「Re-S(リーズ)」

先駆性・独創性

- ◆厳しい検査が必要な自動車部品は、わずかな汚れやコーティングのムラで品質基準に満たない素材が一定量発生している。
- ◆本活動は、自動車への搭載はできずとも高い耐久性・撥水性・防汚性をもつ素材(主にエアバッグ生地、ハンドル用本革等)を雑貨等の材料として有効活用することで廃棄物の削減に寄与するとともに、素材の特徴を生かした様々な商品の企画・販売を通じて消費者の環境配慮行動の促進に貢献している。
- ◆また、自社で発生する素材のみならず、関係先・自治体で発生する様々な素材を組み合わせることで商品価値の向上を図っている。



啓発効果

- ◆消費者の目に留まり、欲しいと思ってもらえるよう中日ドラゴンズ、金城学院大学、アパレル企業のBEAMS JAPAN、吉本興業など異業種との積極的なコラボレーションにより販路拡大に取り組んでいる。
- ◆また、ふるさと納税の返礼品にも採用されるなど、環境行動の変容に寄与している。

コラボ商品

